



# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	柏市立柏の葉小学校校舎増築等工事 増築校舎棟	階数	地上3F
建設地	千葉県柏市十条二348番地50 他37筆中央404街区1・2画地、3画地の一部	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域	平均居住人員	850 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,000 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2028年1月 予定	評価の実施日	2026年3月2日
敷地面積	仮想 8619.60 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社桂設計
建築面積	1,695 m <sup>2</sup>	確認日	-
延床面積	3,774 m <sup>2</sup>	確認者	-



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p><b>BEE = 1.3</b> ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>★☆☆☆☆</p> <p>30%: ★☆☆☆☆ 60%: ★☆☆☆☆ 80%: ★☆☆☆☆ 100%: ★☆☆☆☆ 100%超: ★☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p><b>Q 環境品質</b> Qのスコア = 3.0</p>		
<p><b>Q1 室内環境</b> Q1のスコア = 3.4</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b> Q2のスコア = 3.0</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b> Q3のスコア = 2.4</p>
<p><b>LR 環境負荷低減性</b> LRのスコア = 3.5</p>		
<p><b>LR1 エネルギー</b> LR1のスコア = 4.0</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b> LR2のスコア = 2.9</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b> LR3のスコア = 3.4</p>

3 設計上の配慮事項		
<p><b>総合</b></p> <p>既存校舎や隣接する施設との調和を図るため、外観の仕上げや色彩に配慮している。圧迫感が出ないよう、一部に勾配屋根を採用するなど、可能な限り高さを抑え、周辺環境へ配慮している。</p>	<p><b>その他</b></p> <p>0</p>	
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>断熱性能に配慮した外皮を用い室温制御に配慮し、全面的にF☆☆☆☆建材を採用し空気質環境に配慮している。</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>耐用年数の長い仕上材を採用し、階高等ゆとりある設計にし耐用性・対応性・更新性に配慮している。</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p> <p>空地率を高め風の通り道を確保し、空調機の排熱を高い位置から行い燃焼機器を設置しないことで暑熱環境緩和に配慮している。</p>
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>BPIm=0.60の外皮性能で建物外皮の熱負荷抑制している。モデル建物法BEm=0.65で設備システムの高効率化している。</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>水栓、便器に節水型を最小し水質保護に配慮し、躯体材料にリサイクル材を使用し、非再生性資源の使用量を削減している。</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>ゴミ置場設置・分別回収ボックス設置など廃棄物処理計画を行い地域インフラへの負荷抑制に配慮している。また、広告照明を行わない事で光害の抑制にも配慮している。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

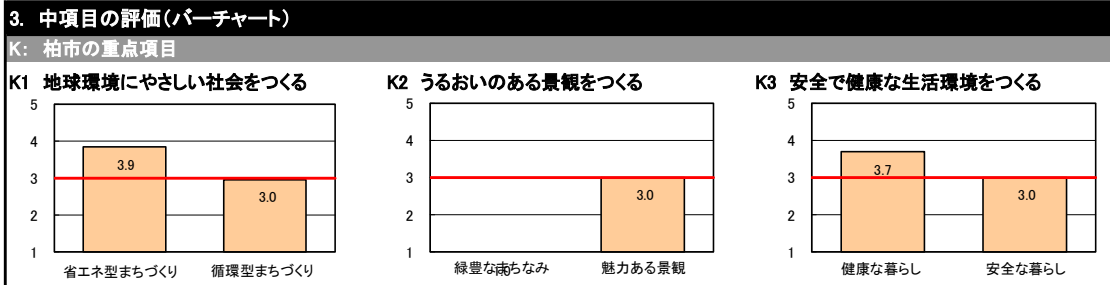


# 評価結果

■使用評価マニュアルCASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

<b>1 建物概要</b>		建築物の環境効率 (BEEランク)	B+	★★★★☆
建物名称	柏市立柏の葉小学校校舎増築等工事 増築校舎棟			

2 重点項目への取組み度		重点項目	取組み度※(得点/満点)	評価結果
K1	地球環境にやさしい社会をつくる		3.4 / 5.0	ふつう
K2	うるおいのある景観をつくる		2.0 / 5.0	がんばろう
K3	安全で健康な生活環境をつくる		3.3 / 5.0	ふつう
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)		すばらしい 4点以上	ふつう 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項		スコアシート
<p><b>K1 地球環境にやさしい社会をつくる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>断熱性能を高めて省エネ型まちづくりに配慮する</li> <li>廃棄物保管スペースの確保や分別回収容器の設置により循環型まちづくりに配慮する</li> </ul>	1. 省エネ型まちづくり	1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1)      スコア <b>5.0</b> 1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2)      スコア <b>2.0</b> 1.3 設備システムの高効率化(LR1-3)      スコア <b>4.5</b> 1.4 効率的な運用(LR1-4)      スコア <b>3.0</b>
	2. 循環型まちづくり	2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1)      スコア <b>3.0</b> 2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1)      スコア <b>3.0</b> 2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2)      スコア <b>2.8</b> 2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4)      スコア <b>3.0</b>
<p><b>K2 うるおいのある景観をつくる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>緑地を可能な限り豊富に設け敷地内のみどり豊かなまちなみに配慮する</li> <li>緑地による良好な景観を形成することで魅力ある景観に配慮する</li> </ul>	1. 緑豊かなまちなみ	1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1)      スコア <b>1.0</b>
	2. 魅力ある景観	2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2)      スコア <b>3.0</b> 2.2 水空間の創出      設置の有無 2.3 道路沿いの緑化      緑視率の確保
<p><b>K3 安全で健康な生活環境をつくる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バリアフリー新法の円滑化基準を満足することにより、健康な暮らしに配慮する</li> </ul>	1. 健康な暮らし	1.1 空気質環境(Q1-4)      スコア <b>4.4</b> 1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3)      スコア <b>3.0</b>
	2. 安全な暮らし	2.1 耐震・免震(Q2-2.1)      スコア <b>3.0</b> 2.2 防犯対策      防犯性の配慮